

## えなっ子あみの目安全隊

平成30年度文部科学大臣表彰の表彰式が10月25日、鹿児島市で開催され、学校安全ボランティア活動奨励賞を「えなっ子あみの目安全隊」が受賞しました。

本表彰は、子どもの安心・安全な学校教育活動に貢献する優れた活動を行っている団体を表彰するものです。「えなっ子あみの目安全隊」は平成17年度に発足して以来、江名子地域まちづくり協議会や民生児童委員、長寿会などと協力し、10年以上にわたり児童・生徒の登校を見守る活動を実践していることから今回の受賞にいたしました。



代表の丸山昌平さんは、「連れ去り未遂が発生したのをきっかけに始まった見守り活動が14年目を迎えました。子どもたちの安全・安心のために、このような活動がさらに増えていくことを願っています」と語りました。

【問合せ】 学校教育課 ☎35-3154

## 学校閉庁日

### 教職員が不在となります

#### ご理解とご協力をお願いします

市内小中学校は、12月27日から平成31年1月10日までの間、冬季休業日となります。

市内小中学校では、児童生徒の冬季休業にあわせ、「学校閉庁日」を設けます。これは、教職員が心身ともに明るく元気に児童生徒と向かい合うことができる環境づくりを進める考えのもと、実施するものです。

保護者の皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。

#### 学校閉庁日 平成31年1月4日(金)

※事故や災害など緊急を要する場合は、教育委員会学校教育課までご連絡ください。

【問合せ】 学校教育課 ☎35-3154

## ICT機器を活かしてより主体的な授業へ

市では、教育大綱に基づき、今年9月から、市内全小学校に電子黒板を1台、また、異学年の児童生徒が複数在籍する特別支援学級へ個人用タブレットを一人に1台配備して、ICT機器を活かした教育を進めています。

### ◆電子黒板を活かした授業



平成30年度から市内全小学校は、外国語活動(英語)を3・4年生で35時間、5・6年生で70時間学習しています。電子黒板を用いて国から支給された新しいデジタル教材を活用し、英語の授業を楽しく学んでいます。

#### <子どもの感想>

・大きな画面の電子黒板で、写真や映像を見たり音を聞いたりしながら学べるので、授業が楽しく、そして分かりやすいです。また、画面の英語に合わせて歌を歌ったり、電子黒板に直接書いたりできるので、今までよりも授業が活動的になっています。

#### <教師の感想>

・電子黒板のおかげで、楽しく多様な活動を仕組むことができるようになりました。ネイティブの音声の流れ、目と耳が鍛えられる授業を実践できています。子どもたちの「学びたい」という思いが高まり、生き生きと目を輝かせて取り組めるようになりました。

### ◆タブレットを活かした授業

特別支援学級では、6年生3名、4年生2名、3年生1名など、学年が異なる複数の子が同じ教室で学ぶ場合があります。その場合、教師は、異なる複数の授業内容を準備し、学年別に一時間の授業を進めます。子どもたちは、教師が別の学年を教えている間、タブレットを活用して復習や練習を行い、主体的に個別学習を進めています。



#### <子どもの感想>

・タブレットを使うと、次々と問題に挑戦することができて楽しいです。自分のタブレットなので、できたことが積み重なっていきます。写真や動画を使って、学習することも楽しいです。

#### <教師の感想>

・これまで、異なった学年が混在する授業を担任一人で進めるのは、大変なことでした。タブレットのおかげで子どもの集中力が高まり、復習問題や確認問題に主体的に取り組めるようになりました。「分かった」「できた」という言葉に子どもの達成感を感じます。

【問合せ】 学校教育課 ☎35-3154